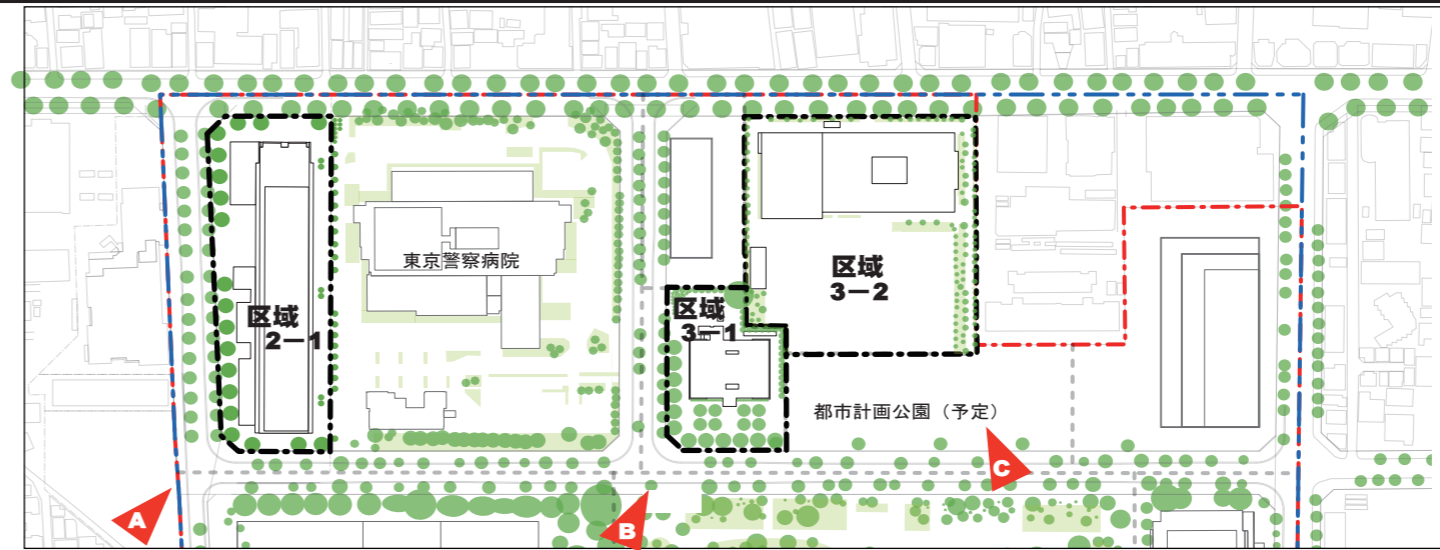


区域 2-1、区域 3-1 及び区域 3-2 の建築基本計画

■ 建物概要

区域	区域 2-1	区域 3-1	区域 3-2
事業者	学校法人早稲田大学	警視庁	中野区
敷地面積	約 7,710㎡	約 3,600㎡	約 10,720㎡
延床面積	約 30,670㎡	約 9,000㎡	約 12,500㎡
容積率	370%	200%	120%
主な用途	寄宿舍・学校・店舗	警察署・寄宿舍	学校（中学校）
最高高さ	約 43m	約 37m	約 27m
スケジュール（予定）	平成 23 年度着工 平成 25 年度竣工	平成 24 年度着工 平成 26 年度竣工	平成 24 年度着工 平成 25 年度竣工



▲
イメージパースの
視点方向

■ コンセプト・施設概要

<区域 2-1>

- 知識の創出・蓄積・伝搬の拠点となる教育機能を発信する。
- 留学生を主とした寄宿舍を整備し地域社会と留学生の異文化交流の場づくりを目指す。
- 大学の教育研究機能を広く社会に開放するための機関を設け、地域社会に開かれた生涯学習の場づくりを目指す。

<区域 3-1>

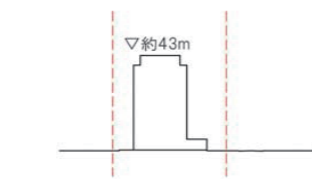
- 地区の豊かな暮らしの保障と、安全・安心・環境との調和を実現する。
- 警察庁舎、野方警察署の单身待機宿舎及び交通機動隊駐車場の複合用途の公共施設整備を行う。
- 警察施設ではあるが、敷地の一部は定常的な塀を設けず、地域社会に開かれた公共空間づくりを目指す。

<区域 3-2>

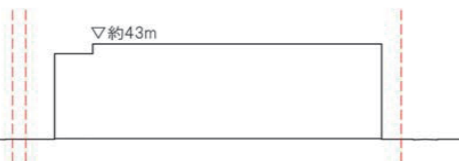
- 将来の教育の変化に柔軟に対応でき、生徒の可能性を大きく引き出す教育空間をつくる。
- 区立小中学校再編計画に基づき、第九中学校と中央中学校の統合新校整備を行う。
- 安全・安心な地域住民が利用しやすい学校として、校庭・体育館・プールは、地域開放を行う。



□北立面イメージ

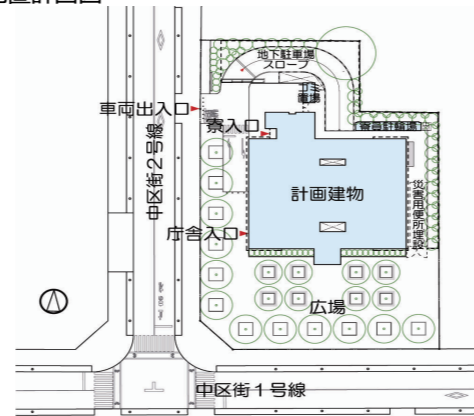


□西立面イメージ

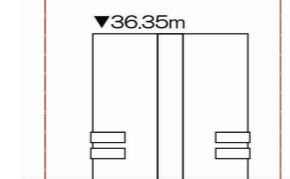


A 早稲田大学イメージパース

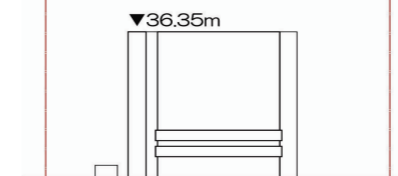
□配置計画図



南立面イメージ

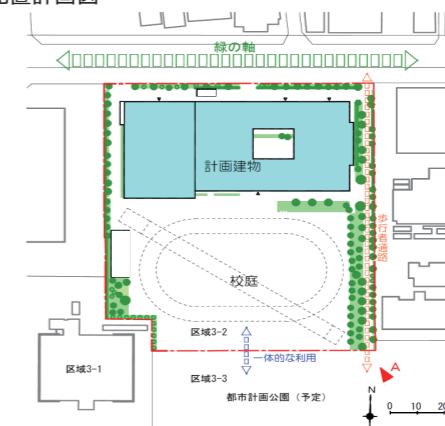


西立面イメージ

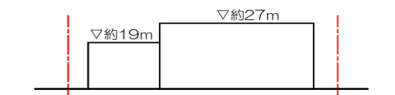


B 警視庁イメージパース

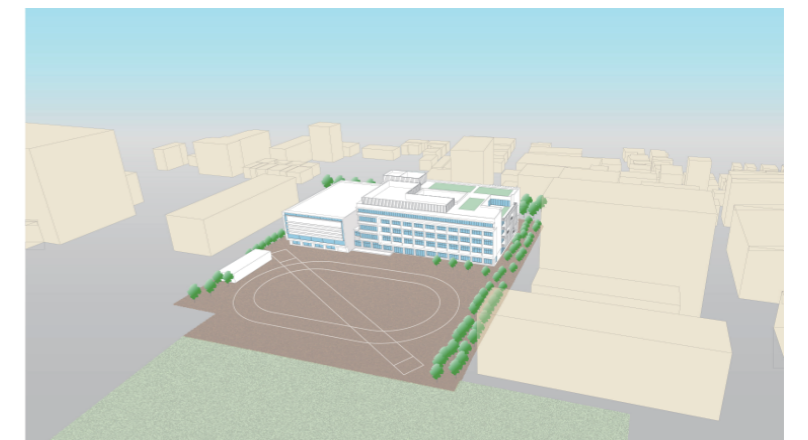
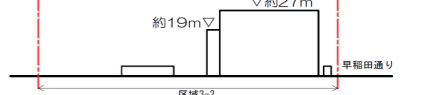
□配置計画図



■南立面イメージ



■東立面イメージ



C 中野区（統合中学校）イメージパース